

各位

上場会社名 株式会社 カーメイト
 代表者 代表取締役会長兼社長 村田 隆昭
 (コード番号 7297)
 問合せ先責任者 総務人事部長 坂尻 一之
 (TEL 03-5926-1211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月20日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,845	△125	△186	△231	△30.42
今回発表予想(B)	7,080	271	150	83	11.04
増減額(B-A)	235	397	337	315	
増減率(%)	3.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	6,949	286	239	174	22.99

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,770	805	572	252	33.25
今回発表予想(B)	15,817	954	677	338	44.47
増減額(B-A)	47	148	104	85	
増減率(%)	0.3	18.4	18.3	33.8	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	15,257	790	467	237	31.21

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	△266	△186	△192	△25.26
今回発表予想(B)	6,222	96	78	69	9.18
増減額(B-A)	222	362	264	261	
増減率(%)	3.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	6,234	82	247	230	30.39

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	385	415	183	24.08
今回発表予想(B)	14,100	546	478	236	31.16
増減額(B-A)	100	161	63	53	
増減率(%)	0.7	42.0	15.3	29.4	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	13,498	304	369	185	24.36

修正の理由

1. 連結業績予想について

(1) 第2四半期累計期間

第2四半期累計期間の売上高は概ね個別業績予想の修正に基づくものであります。

損益につきましては個別業績予想の修正に加え、快美特汽車精品(深セン)有限公司(中国)において人民元相場が安定的に推移したことにより利益が増加し、営業利益は271百万円(前回予想は125百万円の営業損失)、経常利益150百万円(前回予想は186百万円の経常損失)、四半期純利益83百万円(前回予想は231百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 通期業績予想

通期の売上高は個別業績予想の修正に加え、CARMATE USA INC(米国)の後半の売上が伸び悩むため、前回予想に対し0.3%増加の15,817百万円を予想しております。

損益につきましては、快美特汽車精品(深セン)有限公司(中国)は引き続き堅調に推移することが予想されます。(株)オールライフメイトは有料老人ホームの3棟目の開業準備の費用負担が発生するため利益は減少します。これらの要因に個別業績予想の修正を加え、前回予想に対し営業利益は18.4%増加の954百万円、経常利益は18.3%増加の677百万円、当期純利益は33.8%増加の338百万円と予想しております。

2. 個別業績予想について

(1) 第2四半期累計期間

第2四半期累計期間の売上高は芳香剤・消臭剤、自動車用HIDランプなどが堅調に推移し3.7%過達の6,222百万円となりました。

営業利益につきましては売上高の増加による粗利益増、販売費及び一般管理費の削減により96百万円(前回予想は266百万円の営業損失)となりました。経常利益、四半期純利益につきましては為替差損が発生しそれぞれ経常利益78百万円(前回予想は186百万円の経常損失)、四半期純利益69百万円(前回予想は192百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 通期業績予想

通期業績予想につきましては、当社を取り巻く経営環境は厳しい状況で推移するものと思われます。売上高につきましては販売価格の下落等が予想されるため前回予想とほぼ同額の14,100百万円となる予想であります。

損益につきましては販売価格の下落、金型費用の増加により原価率の悪化が予想されます。この結果、前回予想に対し営業利益は42.0%増加の546百万円、経常利益は上期の為替差損計上もあり15.3%増加の478百万円、当期純利益は29.4%増加の236百万円と予想しております。

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上